

診療科目：心臓血管外科、循環器内科、麻酔科(能見 俊浩)
 受付時間：8:30～12:30 / 13:30～16:30
 休診日：日・祝
 〒124-0006 東京都葛飾区堀切3丁目30番1号
 TEL. 03-3694-8100
<http://www.ims.gr.jp/heartcenter/index.html>



小回りの利いた
 高度な心疾患治療を提供

イムス葛飾ハートセンターは、2009年2月に心臓、血管といった循環器疾患に特化した専門病院として、同グループの新葛飾病院から分離・独立する形で開院。24時間体制で救急医療に重きを置き、多くの心疾患治療を担ってきた。病床は50床とコンパクトな

規模ながら、心臓血管外科医と循環器内科医が7名ずつ在籍し、手術室と心臓カテーテル室を2室ずつ完備するなど充実の陣容を整える。それと同時にフットワークの軽さも併せ持つと金村 賦之医師は語る。「コメディカルも含めた密な連携と小回りの利く診療が当院の特長です。一刻を争うこともある心疾患において、こうした体制は非常に重要です」

めてきた背景に、幅広く提供する心臓手術が挙げられる。患者数の多い冠動脈疾患へのバイパス手術では、症例のほとんどで人工心肺を使わず、大動脈疾患などの合併があれば心機能をより改善すべく複合手術も実施。また、弁膜症に対する弁置換術と形成術の他、心房細動など不整脈に対するメイズ手術も効果的に取り入れる。早期の社会復帰を望む働き盛り世代のニーズに対応するため、僅かな切開による低侵襲心臓手術(MICS)にも積極的に取り組むほか、大動脈瘤ではステントグラフト内挿術と外科手術を症例に応じて使い分ける。手術を選択する場合でも、入念な術前カンファレンスを経て手際よく短時間で行い、感染症などの術後合併症を防いでいる。

心臓で頼れる
 下町の病院を目指して

2017年、東京都葛飾区に同グループのイムス東京葛飾総合病院が開設された。高齢者は心疾患と同時にそれ以外の疾患を併発していることも多く、両院の連携によってそのような患者に対するより迅速な対応が期待される。金村医師は、「グループ病院のメリットも活かしながら、心疾患治療のさらなる追求を続け、心臓といえばイムス葛飾ハートセンターといわれるような存在にしたい」と語る。

今後、高齢化に伴い心疾患の患者数も増えると予測されている。合併症が起りやすい高齢者に対する心臓の複合手術などの増加も見込まれる中、金村医師は心疾患治療をさらにブラッシュアップしていく必要があると考えている。高度な治療で地域から信頼される同院の存在感は、今後ますます増していくだろう。

医療法人社団明芳会

高度な技術とチームによる連携で 患者に応じたオーダーメイド治療を提供



心臓血管外科部長 金村 賦之

かねむら・たけゆき●1996年、徳島大学医学部卒業。小松島赤十字病院、新葛飾病院などを経て、2011年より現職。日本心臓血管外科学会認定心臓血管外科専門医、胸部ステントグラフト実施医。

現在では、葛飾区、江戸川区、足立区という高齢者人口の多い医療圏をカバーし、他院からの紹介を極力断らない診療で地域医療に貢献。治療技術に加え、術後のきめ細かなリハビリなど一貫したフォローの行き届いた病院として、難症例などの紹介も多いという。

患者にとって
 最適な治療を選択する

近隣病院からの信頼を集

これらすべての治療に共通しているのが、金村医師の理念でもある「患者に合ったオーダーメイド治療」だ。その実現には、技量の高さはもちろん、豊富な経験が重要であると金村医師は語る。「経験を積んでステントやカテーテルを使いこなすことで、幅広い治療に対応できます」。そこには同院が掲げる「必要のない治

取材/平田由紀

